



環境大レポート

第29号

Aug. 2017

K A N K Y O D A I R E P O R T



オープンキャンパス 学生スタッフ 平成29年8月6日撮影

特集

2 3

とっとりライフ

自然に囲まれた環境での一人暮らし。
充実した学生生活を送っている様子をご紹介します。



就職支援

2016年度就職活動結果/2018年3月卒業予定者の活動状況

4 5

学生サポート

保健室/こころの相談室

キャンパストピックス

新講義棟2017年9月に竣工。

6

クラブ&サークル活動・学友会活動報告

ハンドボール部・本楽部/学友会総会を開催

7

プロジェクト研究

食のみやこ鳥取県を調べてPRしよう!

8 9

キャンパスニュース

2017年4月~8月

ESSAY

パリ協定の長期目標について 環境学部 岡崎 誠 教授

10 11

人事報告

着任挨拶

お知らせ

訃報/PRコーナー/主なスケジュール 2017年9月~2018年3月

12

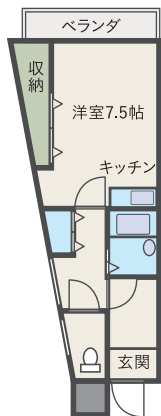
とっとりライフ

自然に囲まれた環境での一人暮らし。学修に集中できる環境と互いに助けあえる友だちに囲まれ、充実した学生生活を送っている様子をご紹介します。



密な人間関係に、恵まれた学修環境… 自然豊かな立地だからこその強み

入学前は何もない場所だと思い込んでいましたが、フィールドワークの授業が多いことから分かるように、自然が豊かだということは、学ぶ環境に恵まれているということ。山に行けば不法投棄の現実を目の当たりにするなど、教室にいただけでは知り得ないことも多く、体験学修はまさに“体験して感じて身につける”授業だと思います。また、目的意識が同じ仲間が多いので切磋琢磨し合えるのも魅力です。学生数も多くない分、密な人間関係が築けていいですよ。



社会人としてのスキルは 授業以外の時間でも身につく

一人暮らしをするようになって家事の大変さや時間管理の大切さが分かり、実家にいた時に比べて自立した生活ができるようになりました。遅刻しないよう毎日同じ時間に起きるなど規則正しい生活を心がけています。授業やアルバイトのほかに、サークルと委員会にも所属しています。委員会では、新聞社や県庁に連絡したり交渉する機会があり、今まで人と話したり電話が苦手でしたが、この経験を通して苦手意識を克服できました。敬語の使い方や目上の人との関わり方など、授業以外の時間は社会人になる前に身につけておきたいことが学べる大切な時間だと実感しています。

環境学部 環境学科 3年
濱口 丈瑠さん
(岡山県出身)

学食の 人気メニュー TOP3を紹介!!

リーズナブル
でおいしい!

(7月現在)



1位 チキン南蛮 380円



セット内容

- ごはん 60円
- みそ汁 50円
- 卵焼き 90円
- 胡瓜とタコの
辛味和え 90円

自分ルールで家事も無理なく。 充実した一人暮らしをしています

大学を選ぶとき、実家から出たいけれど、あまり遠くない場所をと、同じ山陰地方内で決めました。地元と雰囲気似ていたためホームシックにもならず、正解でした。一人暮らしを始める前は不安でいっぱいですが、始めてみれば案外うまくいくものです。私は掃除が苦手ですが、定期的に友だちを呼ぶようにすれば掃除をしないとイケなくなるので、おすすめです。毎日のご飯をつくるのが面倒なときは外食をすることもありますが、自分でルールを決め、無理のない中で一人暮らしを楽しむようにしています。



経営学部 経営学科 3年
丸岡 梨穂さん
(島根県出身)



学年や国の異なる人たちとの交流で 視野や考え方が広がりました

プロジェクト研究では、各県や地域ごとの農業の特徴について、統計学を使った調査を行っています。授業ごとに使用する統計法が変わるので毎回大変ですが、学年の異なる学生と協力して刺激し合いながら学べるので楽しい授業のひとつです。また、大学内にある英語村にも通うようにしています。単語だけの会話であっても積極的に話することでコミュニケーションが取れることが分かり、たくさんの人と話ができるようになりました。外国人の人との会話は、英語力を高める学修要素もありますが、異なる文化や価値観を知る楽しいひとときでもあります。



2位 うな玉丼 350円

みそ汁 50円

3位 アジフライ 170円

ごはん 60円 / みそ汁 50円 / 肉豆腐 120円

♪ デザートもあるよ! ♪

お皿パフェ 300円





就職支援



学生サポート

2016年度 就職活動 結果

13期生の就職内定率は97.2%となり、昨年度より0.8ポイント下がったものの高い内定率となりました。景気改善の影響を受け、求人数は増加傾向にあり、大手企業から中小企業まで積極的な採用活動を行っています。

2015年度から就活スケジュールが大幅に変更になり、さらに2016年度は会社説明会などの広報活動は3月解禁に変更はなかったものの、面接などの

選考活動は8月から6月解禁に前倒しになりました。先輩達とは異なるスケジュールの中での就職活動は不安が多いながらも、学生達は行動量を増やし、視野を広げながら積極的に就職活動に取り組み、自身が納得いく企業から内定を得られるまでチャレンジする学生も多く見られました。

学生達は、大学で身に付けた専門知識や行動力、大学時代に取り組んだ多くの経験などを持って社会人としての新生活に胸を膨らませながら卒業してきます。これからの社会の中で大いに活躍してくれるものと期待しています。

就職内定率 **98.4%** (内定者数125名 就職希望者数127名)

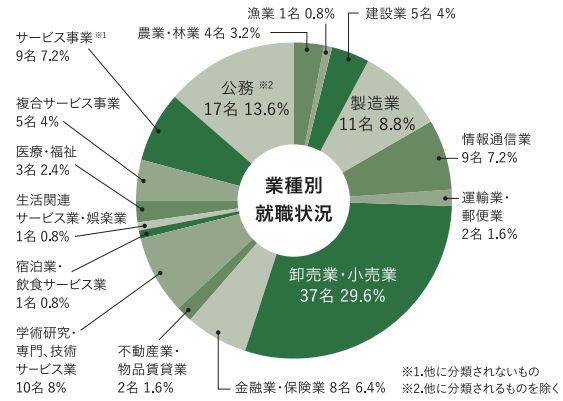
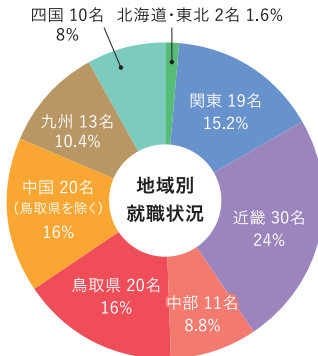
環境学部 環境学科 (主な就職・進学先一覧)

【公務員】愛媛県/大阪府教育委員会/大阪府教育委員会/大田市/佐賀県教育委員会/鳥取県警察/長崎県/日向市/兵庫県

【一般企業】〈農業・林業〉西日本ジェイエイ畜産〈漁業〉弓ヶ浜水産〈建設業〉イビディングリーントック/九州林産/三和電業グループ〈製造業〉アルポレックス/井関重信製作所/ウツドリノック/ジャパンマテックス/スズキ/セイバン/ゼニス羽田/太洋工作所/大和冷機工業〈情報通信業〉日本ラッド〈卸売業・小売業〉アンデルセン/イオンリテール/グラセル/コスモス薬品/佐渡島/山陰酸素工業/しまむら/生活協同組合ひろしま/大黒天物産/天満屋/中井工業/日本食研ホールディングス/平林金属/PLANT/ヤマエ久野/ヨドバシカメラ〈金融業・保険業〉愛知県農業共済組合/アサヒホールディングス/おかやま信用金庫/京都中央信用金庫/但馬銀行/鳥取銀行/西兵庫信用金庫/明治安田生命保険相互会社〈不動産業・物品賃貸業〉スギホールディングス〈学術研究・専門・技術サービス業〉カイトック/日本ミクニヤ/非破壊検査〈医療・福祉〉日本ステリ〈複合サービス事業〉徳島県土地改良事業団体連合会/福山市農業協同組合/真庭農業協同組合〈サービス業(他に分類されないもの)〉三光/全国町村会/東洋産業

【進学】京都大学大学院/静岡大学大学院/信州大学大学院/福岡教育大学大学院/北海道大学大学院 ほか

※企業名は業種別50音順/株式会社等省略 2017年3月卒業生実績

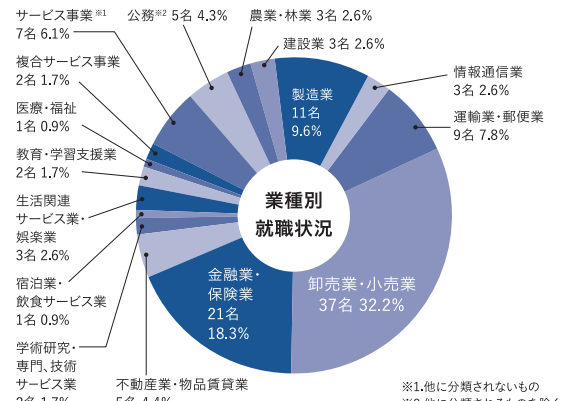
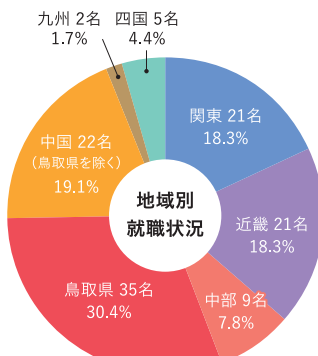


経営学部 経営学科 (主な就職先一覧)

【公務員】鳥根県警察/鳥取県警察/美祢市

【一般企業】〈建設業〉セキスイハイム中四国/大和ハウス工業〈製造業〉協立電機/寿製菓/ダイヤテックス/日本精機/マルサンアイ鳥取〈運輸業・郵便業〉アートコーポレーション/エフビコ物流/九州旅客鉄道/西日本旅客鉄道/日本郵便/ヤマト運輸〈卸売業・小売業〉光文堂/ジュンテンドー/生活協同組合おかやまコープ/セブンイレブン/ジャパン/ソルハグール/ドラッグ&ファーマシー/西日本/東陽/中島商会/パナソニックコンシューマーマーケティング/山星屋/ローソン〈金融業・保険業〉あいおいニッセイ同和損害保険/オリエントコーポレーション/SMBC日興証券/関西アーバン銀行/倉吉信用金庫/山陰合同銀行/大山日ノ丸証券/玉島信用金庫/徳島信用金庫/鳥取銀行/鳥取県信用農業協同組合連合会/鳥取信用金庫/百十四銀行/碧海信用金庫/ゆうちょ銀行/米子信用金庫〈生活関連サービス業・娯楽業〉エイチ・アイ・エス〈教育・学習支援業〉近宣/公立大学法人公立鳥取環境大学〈複合サービス事業〉鳥取いなば農業協同組合/みのり農業協同組合〈サービス業(他に分類されないもの)〉鳥取市環境事業公社/三菱電機ビルテクノサービス ほか

※企業名は業種別50音順/株式会社等省略 2017年3月卒業生実績



保健室 看護師 岡川 由美子

2016年4月から勤務しています。体調不良、外傷時等の処置対応、健康診断後の生活指導、病院紹介等が日々の仕事ですが、時には受診や救急搬送にも同行します。常備薬、月2回の医師健康相談のご利用は無料です。また、お弁当・一品料理教室、ヨーガ、デスク体操等に挑戦しており、秋に学外の寺院で開催する「坐禅」の企画も大変好評です。健康面からのサポートに努めたいと思っておりますので宜しくお願いします。



2018年3月卒業予定者の活動状況

就職活動の準備スタート! 就職ガイダンス開始!

2018年3月卒業予定者を対象に5月より就職ガイダンスを開催しました。業界研究や企業研究って何? インターンシップは参加したほうがいいの? など、就職活動の様々な疑問に答えるべく、幅広いテーマでガイダンスを開催しました。夏休みには多くの学生がインターンシップに参加し、秋からは就職活動に向けて鳥取県内企業約60社を招いた業界研究や県内企業見学ツアーなどを開催し、本格的な就職活動に向けて準備に取り組んできました。



就職活動の準備スタート! 就職ガイダンス開始!

2017年3月、いよいよ会社説明会が解禁となり、採用選考のエントリー受付がスタートしました。本学では、バスをチャーターし、3月1日には「リクナビ SUPER LIVE 大阪」、3月6日は「マイナビ就職EXPO大阪」(ともに大阪市住之江区 インテックス大阪会場)に参加しました。



面接練習会、Open ES作成などの 就職対策講座の開催

Open ES(オープンエントリーシート)は、WEBに登録することで複数の企業に提出できるリクルートが提供するサービスです。就職情報サイト「リクナビ」に求人情報を掲載する企業の中には、Open ESを採用する企業が多数あります。本学では、効果的なOpen ESを作成できるよう、株式会社リクルートキャリアによる講座を2月より2回開催しました。その他、人物評価が重視される近年の就職試験への対策として、模擬面接講座やグループディスカッション講座などを開催しました。



学内企業説明会の開催!

本学学内及び関西オフィスにおいて、企業の個別説明会を2017年3月より開催しています。これまで、延べ67社の企業が説明会を開催しました。

個別説明会を開催した主な企業

西日本旅客鉄道(株)、(株)日興商会、新日本コンピュータマネジメント(株)、(株)みなと銀行、(株)オフテクス、(株)フードリエ、イオンディライト(株)、大阪富士工業(株)、アイテック(株)、大阪シーリング印刷(株)、あいおいニッセイ同和損害保険(株)、西日本メディカルリンク(株)、(株)KRフードサービス、(株)朝日工業、フジッコ(株)、Asuka-iei(株)、ヤマト運輸(株)、マルサンアイ鳥取(株)、大江ノ郷自然牧場グループ、JPツウエイコンタクト(株)、(株)西松屋チェーン、トヨタカローラ鳥取(株)、(株)エステム、持田製薬(株)、防衛省自衛隊、(株)共立メンテナンス、平林金属(株)、(株)ノジマ、鳥根県警察本部、(株)アクシス、日の丸産業(株)、アートコーポレーション(株)、ネットヨタ鳥取(株)、(株)西村ケミテック、アイコンヤマト(株)、大栄環境(株)、(株)ガスバル中国・(株)ガスバル四国、ミサワホーム中国(株)、大宝工業(株)、新興サービス(株)、鳥取県採用説明会、ダイレックス(株)、(株)大洋工作所、東広商事(株)、東京海上日動調査サービス(株)、日本海三菱自動車販売(株)、リコージャパン(株)、西日本ジェイエイ畜産(株)、日本海三菱自動車販売(株)、(株)佐渡島一鉄鋼等建材材社、(株)商工組合中央金庫、三井住友信託銀行、ミヤコ(株)、ネットヨタ鳥取(株)、(株)システムリサーチ、(株)フードリエ、(株)ダイヤモンド、Asuka-iei(株)、アイコンヤマト(株)、新生電機(株)、(株)加美乃素本舗※卒業生在籍、ビッグモーター(株)

公務員試験対策講座を開講

学内において公務員試験対策の実績が豊富な講師による公務員試験対策を実施しています。

学内資格講座の開講

ファイナンシャルプランナー2級や日商簿記検定2級などの資格取得に向けて、学内でDVDやWEBによる資格取得講座を開講しています。



♡ こころの相談室 臨床心理士 高迫 大祐

こころの相談室に勤務している臨床心理士(カウンセラー)です。こころの相談室は、学生が臨床心理士に相談できる場所です。ご家族の方も学生に関する相談であればご利用頂けます。学業、進路、対人関係、健康面など、様々な悩みをもつ学生が利用しています。必要に応じて、心理的サポート(カウンセリング)、病院の紹介をしています。学生時代は、いろいろな問題に直面し悩む時期です。一人で抱え込まずに相談してみてください。こころの相談室でお待ちしています。



新講義棟2017年9月に竣工。



2017年9月、本学に新しく講義棟が建設され、竣工となります。本学が公立化し、環境学部(138名)と経営学部(138名)の2学部体制となり、従来の講義室では十分な授業環境を確保できていなかったことから、この度新たに講義棟を増築しました。2階建て鉄筋コンクリート造で、延べ床面積1,146㎡、1階は301人、2階は358人を収容することができる大講義室となります。

本学の基本理念である「人と社会と自然との共生」を踏まえ、既存建物との景観及び環境に配慮し、建物全体の統一感と調和に留意しています。また、大講義室が良好な学修・生活環境に配慮した施設となるよう、緑豊かな周辺と調和させ、自然と共生できる環境整備、人への健康面や防災面にも配慮し、講義に集中できるような音響計画となっています。さらに、講義棟はユニバーサルデザインに配慮しており、エコマテリアルの採用、高耐久性の材料選定及びLCCO₂の排出制御により、人にも環境にもやさしい、省資源・省エネルギーに配慮した、負荷の少ない建物となっています。

大講義室では授業だけでなく、最新の設備を取りそろえていることから多様な利用方法が考えられます。今後は学生がより充実した学生生活を送ることができるよう、講義棟の有効利用について検討をしていきます。



100講義室(1階)



200講義室(2階)

※ユニバーサルデザイン・・・特別な製品や調整なしで、最大限可能な限り、すべての人々に利用しやすい製品、サービス、環境のデザイン。

※エコマテリアル・・・環境負荷の少ない、エコロジーに配慮した材料。具体的には、リサイクルしやすい、製造や移動のためのエネルギーが少ない、製造・使用・廃棄時に環境を汚染しないなどの性質が必要とされる。

※LCCO₂・・・「ライフサイクルCO₂」の略で、建築物などの建設に伴って発生する二酸化炭素(CO₂)の排出量を削減するために、建物寿命1年あたりのCO₂排出量を算出して評価する手法のこと。



ハンドボール部

私たち男子ハンドボール部は、多くの新1年生が加わり現在プレイヤー28人マネージャー5人で活動しています。春と秋に開催される中四国リーグに向けて、日々練習に励んでいます。練習は週3回行っており、指導者がいない分プレイヤー間で意見を出し合い、技術の向上に努めています。

昨年の秋から男子ハンドボール部は大会に出場しており、部員1名が4部リーグで得点王を受賞しています。現在は3部リーグへの昇格を目標にしていますが、6試合を通してまだ勝ちを経験したことがなくメンバー全員が、初勝利に向けて意気投合しています。今年は練習人数も充実し、実践的な練習も加えながら、地域のボランティア活動も通し、チーム内の連携や雰囲気づくりから始め、個人個人でも自分に足りない部分を見つけることができ、日々の練習がとてもいい経験となっています。

まだまだ実力不足ですが、33人全員が向上心を軸にハンドボールを楽しめるような雰囲気を大事にし、これからも精進していきたいと思えます。

代表: 蝦名 快仁 (環境学部 2年)



本楽部

本楽部は、ビブリオバトルと朗楽(ろうがく)二つをメインとして活動している部活です。ビブリオバトルとは、五分間で本を紹介し合い、どの本が一番読みたくなったかを競い合う活動です。朗楽とは、五分以内で本を音楽に合わせて朗読する活動のことです。

本楽部は、毎週金曜日に集まり、ビブリオバトルや朗楽を行っています。また、月末の金曜日には、全国大会を意識したビブリオバトルを行い、個人の能力を高めていきます。その結果として、去年は山陰決戦を勝ち上がり、中国ブロック代表となりました。そして、京都大学で行われたビブリオバトルの全国決戦へ参戦しました。惜しくも、優勝を逃しましたが、今年度こそは全国大会優勝を目標にして活動しています。

設立して間もない部活ですが、これからも部員全員切磋琢磨して活動していきます。

代表: 海野 秀 (環境学部 3年)

学友会 活動報告

5月27日(金)に2016年度学友会総会を開催し、2017年度の役員及び事業計画が承認されました。

2017年度 学友会運営体制

学友会会長	大森 祐貴 (環境学部 3年)
学友会副会長	宮本 佳佑 (環境学部 3年)
学友会書記長	那須 絵里 (経営学部 3年)
学友会会計長	内田 友帆 (経営学部 2年)
学生ISO委員会委員長	菊谷 廉 (環境学部 2年)
クラブ会委員長	川上 怜士 (経営学部 2年)
大学祭実行委員会委員長	飯塚 孝之 (経営学部 2年)
卒業アルバム製作委員会委員長	西垣 愛海 (経営学部 2年)
TUESしゃんしゃん愛好会委員長	大井 有美衣 (環境学部 2年)
新入生歓迎会実行委員会	10月発足予定
卒業記念事業実行委員会	11月発足予定

※任期: 平成29年6月1日~平成30年5月31日
 ※新入生歓迎会・卒業記念事業の各委員会は非常設運営委員会

主な事業計画

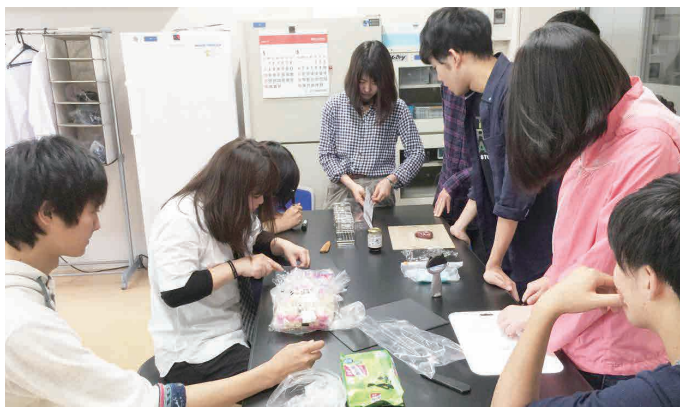
6月	ヒアリング(クラブ会)
7月	第13期卒業生への卒業アルバム発行(卒業アルバム委員会)
	JUMP~日本列島を軽くしよう~(学生ISO委員会)
	学内清掃(学生ISO委員会)
8月	スポーツ大会(クラブ会)
	第I種会[クラブ代表者会議](クラブ会)
9月	鳥取しゃんしゃん祭(TUESしゃんしゃん愛好会)
	第III種会[ローテーション会議](クラブ会)
	環境マネジメント全国学生大会(学生ISO委員会)
10月	後期ISOレクチャー(学生ISO委員会)
	ミニ環謝祭(大学祭実行委員会)
	ISO14001内部監査(学生ISO委員会)
11月	環謝祭(大学祭実行委員会)
	第III種会[ローテーション会議](クラブ会)
	新入生歓迎会実行委員会発足(執行部)
12月	AQUA SOCIAL FES!!2017(学生ISO委員会)
	卒業記念事業実行委員会発足(執行部)
	スポーツ大会(クラブ会)
1月	ecocon2017(学生ISO委員会)
	年末大掃除(学生ISO委員会)
	平成29年度決算審議開始(執行部及び各運営委員会)
2月	第I種会[クラブ代表者会議](クラブ会)
	平成30年度予算審議開始(執行部及び各運営委員会)
	第III種会[ローテーション会議](クラブ会)
3月	卒業記念パーティー(卒業記念事業実行委員会)
	新入生向け学友会レクチャー(執行部)
	前期ISOレクチャー(学生ISO委員会)
4月	新入生歓迎会・学内探検(新入生歓迎会実行委員会)
	サークル運営説明会・第III種会[ローテーション会議](クラブ会)
	学外清掃(学生ISO委員会)
5月	平成29年度学友会定例総会(執行部及び各運営委員会)



プロジェクト名

食のみやこ鳥取県を調べてPRしよう!

鳥取県は海・山・里の豊かな自然環境に恵まれ、素晴らしい食材が数多く生み出されています。鳥取県では平成19年から「食のみやこ鳥取県」をかかげ「食」のキーワードとした様々な企画を行っています。このプロジェクト研究では「食のみやこ鳥取県を調べてPRしよう」と題して新しいPR方法についての検討を行っています。本プロジェクト研究は大学として取り組んでいる「麒麟の知(地)による学生教育プログラムの開発・展開」の一環でもあります。地域を志向した課題として、まずは地域で地元食材を活用して様々な取組みをしている方々を尋ね、現在の取組みについての取材を行いました。また、このプロジェクト研究では栄養成分という観点からも地元食材に注目し鳥取県産業技術センターにもご協力いただき、食品の化学分析の手法についても体験しました。実際に食品の分析機関でも用いられている分析手法・機器を使って自分たちが取り組んでいる食材について化学分析を行いました。



▲ 食材を化学分析するための準備をしている様子

食材をPRする上では、まずその食材の優位な点、問題点を抽出します。優位性・独自性・話題性は何か、どうすればそれらの長所を伸ばすことができるか、そしてどのようにすれば問題点を克服できるかを考えます。また、どういう層にPRしていくかも考えなくてはなりません。その層がどういう人たちで構成されているか、その層の求めているものは何かも分析します。その層に対して具体的に食材を活かしたシーンを具体的に提案できるかがこのプロジェクト研究の成功の鍵になります。プロジェクトメンバーからの新しいPRのアイデアが楽しみです。

プロジェクトアドバイザー 環境学部 山本 敦史 講師

プロジェクトメンバー

- 梨：安藤 秀行(環境学部) / 井上 実、岡村 果奈、筒井 大貴(経営学部)
- ラッキョウ：大生 唯統(環境学部) / 浦野 あかり、日浦 佳穂(経営学部)
- きのこと：和泉 俊哉、松田 美優、野口 さやか(環境学部)
- ジビエ：鷲見 幸星(環境学部) / 大坪 圭佑、柿本 陸、原田 千聡(経営学部)
- 日本酒：堤 美里、長嶋 芳美、陳 霽成(環境学部)

2017年度 公立鳥取環境大学 学部・大学院入学式を挙行

平成29年4月4日(火)、とりぎん文化会館 梨花ホールにおいて、入学式を挙行しました。学部生321名(環境学部151名、経営学部170名(うち三年次編入学1名))、大学院生3名が入学しました。式典では、高橋学長が「大学では、答えのない問題に挑戦していく。論理的に考える力を養い、コミュニケーション能力を伸ばしながら学んでほしい」とあいさつしました。学部新入生代表の遠藤理子さんと、大学院新入生代表の森本祈恵さんがそれぞれ入学生宣誓を行い、今後の決意を述べました。また、歓迎セレモニーでは、TUESしゃんしゃん愛好会による鳥取の伝統芸能である傘踊りと、和太鼓部による勇壮な演技が行われ、賑やかな鈴の音と力強い太鼓の音が会場に響き渡りました。





環境学部 山本敦史講師が 日本質量分析学会 2017年度奨励賞を受賞

[日時]平成29年5月17日(水)～5月19日(金)
[開催地]つくば国際会議場 エポカルつくば
(茨城県つくば市竹園2-20-3)
[主催]一般社団法人 日本質量分析学会

平成29年5月18日(木)に、本学の環境学部環境学科山本敦史講師が、日本質量分析学会2017年度奨励賞を受賞しました。この賞は、質量分析学の進歩に寄与する優れた研究をなし、なお将来の発展を期待する者に授与する賞です。今回の受賞は山本講師が取り組んできた「質量分析を用いた環境残留性物質の同定に関する研究」に対してのもので、この研究は私たちの生活に身近な物質が数多く環境中に残留していることを明らかにしました。



デンマーク王国のフレディ駐日大使 に本学で講演いただきました

平成29年5月31日(水)、フレディ・スヴェイネ駐日デンマーク王国大使が本学を訪問され、基調講演を行っていただきました。デンマークの男女平等の文化に関わることや、水環境保全やエネルギー問題への先進的な取組について紹介されました。質疑応答では学生から、デンマークの農家が行っているバイオマス熱供給等について、活発な質問がありました。

今回の本学への訪問のきっかけは、鳥取県の山陰少年少女合唱団リトルフェニックスが、今年デンマークで開催される国際青年音楽祭に参加することに伴い、駐日デンマーク王国大使が初めて来県されたものです。



鳥取県4大学長による 「単位互換に関する包括協定書」 締結式が行われました

平成29年6月5日(月)、鳥取大学(豊島良太学長)、鳥取短期大学(松本典子学長)、鳥取看護大学(近田敬子学長)、本学・高橋一学長の鳥取県4大学長が、鳥取大学に一堂に会して「鳥取県4大学間の単位互換に関する包括協定書」締結式を行いました。この4大学は、従来からそれぞれの教育研究の特色を活かしながら、地域のための大学として、地域を志向した人材育成を行っており、平成27年度に文部科学省の「地(知)の拠点大学による地方創生推進事業(COC+事業)」に採択されたことを契機として、この度の協定書締結に至りました。具体的な単位互換科目については4大学間で詳細を検討しており、本年度後期から単位互換を始める予定にしています。



オープンキャンパス2017を開催

平成29年8月5日(土)、6日(日)、オープンキャンパスを開催しました。連日の猛暑の中、県内外から多くの高校生、保護者、高校教員の方など合わせて1,063人が来場されました。

当日は環境学部・経営学部の研究室公開、学部毎の「模擬授業」に多くの来場者が参加し、本学の教育・研究内容を理解していただきました。

また、学生スタッフによるキャンパス見学ツアーでは、9月中に完成予定の「大講義棟」を学外の方へ初めて公開し、教育・研究環境のさらなる充実に向けた取り組みをご覧いただきました。さらに、教職員、オープンキャンパススタッフやクラブ・サークルの学生達、国際色豊かな英語村スタッフとの交流も楽しみ、本学の魅力を十分感じていただけたと思います。





パリ協定の長期目標について

環境学部
岡崎 誠 教授



2015年12月、気候変動枠組条約第21回締約国会議でパリ協定が採択されました。そして、米国、中国、EUなどの速やかな対応によって、大方の予想に反して翌年の11月には発効に至っています。このパリ協定は、関係者の多くから、温暖化対策の歴史的転換点、世界的な気候変動対策の出発点といったような高い評価を得ていますが、米国の新しい大統領はさっそく協定離脱を表明して世界を困惑させています。協定には当面の削減目標(2030年まで)や開発途上国への資金支援など幅広い内容が盛り込まれていますが、ここではその中のひとつ長期目標に注目してみましょう。

協定では、「世界的な平均気温上昇を産業革命以前に比べて2℃より十分低く保つとともに、1.5℃に抑える努力を追求する」、このために「今世紀後半に人為的な温室効果ガスの排出と吸収源による

除去の均衡を達成する」とされています。これは、最新の科学的知見(IPCC第5次評価報告書)に基づいて、世界の国々が良識を持って判断した結論と言えると思います。そして日本では地球温暖化対策計画(2016年5月)に、2050年までに80%の温室効果ガスの排出削減を目指すと明記されました。この80%削減といえますと、大雑把には日本が高度経済成長を始める前あたりの排出レベルといえます。本当に達成できるのでしょうか。もちろん私たちの暮らしを1950年代に戻すわけにはいきません。

いろいろな意見が飛び交っています。水素利用、超伝導、超軽量材料などの革新的な技術開発・普及が重要という声が一般的です。それに加えて社会経済システムや国民のライフスタイルを変えていくために人々の世界観を変化させることが必要という主張もあります。また、安定した経済成長には温暖化対策は不可欠であり、将

来、世界には巨大な低炭素市場が出現してそれが経済成長を支えるというような指摘がある一方で、温暖化対策はコスト増につながり経済成長にブレーキがかかる、そしてそのしわ寄せは低所得者層に及ぶというものもあります。

これらを聞いているとそれぞれ説得力があり、なるほどと思ってしまうのですが、実際はどのようになっていくのでしょうか。いずれにしても、私たちは大変な宿題を出されていて、その答えが見つからないような気がします。これからも目が離せません。

人事報告



着 | 任 | 挨 | 拶 |

西山 信一 副理事長

5月11日に着任しました。これまで鳥取県農林水産部長を経て、中部総合事務所長として県中部地区での県政推進及び鳥取県中部地震の復旧対策に取り組んで参りました。これからは気持ちを切り替え、理事長(学長)を補佐し、公立鳥取環境大学の更なる発展に尽くしたいと考えております。

本学は、開学17年目、公立化6年目を迎え、小規模ながら注目度の高い大学として、北海道から沖縄まで全都道府県の学生が在籍しています。また、近年の就職内定率は、国公立平均を上回る好成績を収めています。豊かな自然環境を有する鳥取県の資源を活かしたフィールド活動により、地域とのかかわりを学びながら成長し、社会に貢献する人材を送り出す大学として歴史を重ねるよう、教職員の皆さんとともに取り組みたいと思っています。



着 | 任 | 挨 | 拶

環境学部

田島 正喜 教授



本年4月に環境学部に着任いたしました。私の専門はバイオマスのエネルギー転換技術や水素製造技術で、今までNEDO(新エネルギー・産業技術総合開発機構)や九州大学にて、研究・開発を行ってきました。本学ではこれらの他、環境・エネルギーシステム論として地球温暖化対策や地産地消エネルギーシステムに関する研究・教育も行っていきます。地球温暖化問題はその影響が近年顕著になりつつあり、喫緊の対策課題と言えます。バイオマスをはじめ再生可能エネルギーを上手に活用した持続可能な循環型の新しいエネルギーシステムを、この鳥取から日本全国、また世界に発信できればと考えています。学生諸君とともに、明るい未来を描けたら幸せに感じます。

環境学部

戸蒔 文仁 講師



本年4月に環境学部に着任いたしました。私は今年3月までの14年間、地方公務員として、下水道、上水道、ダム、河川、道路、都市計画などの土木行政・環境行政に技術者として携わってきました。様々な部署での勤務経験がありますが、私の専門は水処理、汚泥処理、水環境保全といった「水」に関する分野です。

近年では、水質保全だけでなく、水処理過程でのエネルギー回収、処理水や発生汚泥の再利用・有効利用など、「処理・処分」型社会から「再生・利用」型社会への転換が求められています。日々進歩する水処理技術や汚泥処理技術について、学生の皆さんが楽しみながら学ぶお手伝いできればと思っています。よろしく申し上げます。

経営学部

中山 実郎 教授



本年4月に経営学部に着任いたしました。「私、生まれも育ちも、葛飾柴又です」。若い皆さんには、ぴんとこないかもしれませんが、この名画の台詞通り、東京の下町で生まれ、育ちました。「企業と法」、「民法」といった、経営やビジネスに関係の深い法律科目を担当しています。今更、新人じゃあるまいし、と笑われるかもしれませんが、やはり、授業の初めは緊張するもので、此処で新たな一歩をと妙に力んでしまいました。さて、仕事や生活の場で、法律知識の重要性が叫ばれても、法律はどうも難しくと、敬遠されがちです。この難解というイメージを払拭するためにも、授業や公開講座の場で、法律学習の大切さ、楽しさを伝えていきたいと思っています。

経営学部

吉田 高文 教授



本年4月に経営学部に着任いたしました。担当科目は「コーポレート・ファイナンス」で、演習では経営学全般を教えています。とくに力を入れているのは「ケースメソッド」です。実際の経営事例を題材にして、意思決定のあり方を学び、問題の発見・解決能力を養います。「白熱教室」のようにはいきませんが、議論に慣れることもねらいとしています。学生には、ここで身につけたことを就職活動に活かしてもらえればよいと考えています。

私は鳥取生まれですが鳥取に住んだことがなく、名古屋に20年、長崎に30年など、他の地域に住んでいました。現在は八頭町の実家から大学に通っています。地元の課題にも積極的に取り組んでいこうと思っています。

経営学部

連 宜萍 講師



本年4月に経営学部に着任いたしました。本学では「国際経済論」、「アジア経済論」等の講義を担当します。台湾のアパレル業界で11年間勤務したのち、2003年に来日し、留学生として7年間、大学教員として6年間、計13年間千葉で過ごしました。

私の専門分野は経済発展論であり、アジアの産業と企業を中心に研究しています。本学は全国各地から学生が集まり、加えてアジア諸国から留学生を積極的に受け入れています。こうした特徴を活かし、アジア各国の経済事情を学生の皆さんに講義する一方、学生の皆さんの出身地、すなわち各都道府県の産業、企業、国際化対応等を学生の皆さんと一緒に考え、調べていきたいと思っています。どうぞ宜しくお願い致します。

経営学部

竹内 由佳 講師



本年4月に経営学部に着任いたしました。大学生までは広島県の呉市に住んでいましたが、その後、兵庫、香川と移り住んで、このたびようやく中国地方に戻ってきたなあ実感しています。とはいえ、山陰地方は広島とは文化も食べ物も気候も全く違うので、日々いろいろな発見があり楽しく過ごすことができています。私の専門は、流通、消費者行動、マーケティングです。その中では、テレビCMや食べ物、ショッピングといった、普段の生活の一場面を切り取ったようなお話を多く扱います。学生さんたちには、講義等で学んだことから自分なりの新しい視点を持って、その普段の生活から何か新しい発見を得てもらえたらいいな、と考えています。

訃報

公立鳥取環境大学 高橋 一 理事長兼学長(任期:平成26年4月~平成30年3月)が、かねて病気療養中のところ、平成29年8月25日(金)に逝去いたしました。

ここに謹んで哀悼の意を表しますとともに、お知らせ申し上げます。

次の理事長兼学長が就任するまでの間、本学定款等に基づき、次のとおり職務代理者を置きます。

公立大学法人公立鳥取環境大学
 理事長職務代理者

副理事長 **西山 信一**

公立鳥取環境大学
 学長代行者

副学長 **今井 正和**

なお、平成29年9月27日、本学においてお別れの会を執り行う予定としております。
 詳細につきましては、後日、ホームページ等でお知らせします。

TUES PRコーナー

詳しくは各お問い合わせ先へ
 ご連絡ください

大学祭

第17回 環謝祭(大学祭)

アーティストによるコンサートや芸能人によるトークショー、参加団体による出店やユニークなパフォーマンスステージなども予定しています。

- 日程：2017年10月21日(土)・22日(日)
- 会場：公立鳥取環境大学

お問い合わせ 大学祭実行委員会

E-mail gakusai@kankyo-u.ac.jp

HP <https://kansyasai2017.wixsite.com/gakusai>

「環境大レポート第28号」に誤りがありました。謹んでお詫び申し上げますとともに下記のように訂正させていただきます。

◎P2 特集ページ

経 営 学 部 2 年 松 浦 生 ➡ 環 境 学 部 2 年 松 浦 生

岡山オフィス移転のお知らせ

岡山オフィスを下記のとおり移転しました。

住所：〒700-0821
 岡山県岡山市北区中山下一丁目2番12号
 桃太郎大通りビル 201号室
 TEL：086-239-9905 FAX：086-239-9906

主なスケジュール(2017年9月~2018年3月)

毎週木曜日 毎週月・水曜日	まちなか英語村(まちなかキャンパス) ミニ里山生物園(まちなかキャンパス)	
9/11~9/15 9/15 9/25 9/25~9/29 9/29~10/5 9/30~10/1	情報メディアセンター蔵書点検日(休館日) 3年次編入入試(環境)・大学院入試(1期) 後期ガイダンス 履修登録期間 履修科目変更期間 AO入試(学内立入禁止)	図書情報課 企画広報課 学務課 学務課 学務課 企画広報課
10/20 10/21~10/22 10/23	金曜日の授業日/午後休講 第17回環謝祭(大学祭) 午前休講	学務課 学務課 学務課
11/18~11/19	推薦入試	企画広報課
12/29~1/3	事務取扱休業	総務課
1/9 1/12 1/13~1/14 1/31	金曜日の授業 センター試験前日準備(全日休講) 大学入試センター試験(学内立入禁止) プロジェクト研究発表会	学務課 企画広報課 企画広報課 学務課
2/5~2/9 2/13 2/14 2/15~2/19 2/25	後期試験 私費外国人留学生・海外帰国生徒特別・社会人入試 3年次編入入試(経営)・大学院入試(2期) 後期追試験 一般入試前期日程(学内立入禁止)	学務課 企画広報課 企画広報課 学務課 企画広報課
3/13 3/20	一般入試後期日程(学内立入禁止) 学位授与式	企画広報課 総務課

*発行日現在の情報です。最新の日程等は本学公式ホームページで確認ください。

「公立鳥取環境大学の今」を発信!

TwitterやFacebookページなどで公立鳥取環境大学の最新情報を発信しています。パンフレットや公式ホームページでは紹介しきれないニュースや出来事など「公立鳥取環境大学の今」を発信しています。



ソーシャルメディア公式アカウント一覧

http://www.kankyo-u.ac.jp/about/social_m/

